

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

令和 5年 5月 13日

香川県知事 殿



報告者 住所 高松市松並町564  
 氏名 藤本産業株式会社  
 代表取締役 藤本 光宣  
 電話番号 087-867-2034

令和5年1月から3月までの間(令和4年度第 4 四半期)の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱に関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号		平成24年2月28日 23廃対第 53478-1号	
事業場の所在地		香川県高松市松並町564番地	
県外排出事業者	一般的な名称	汚泥、動植物性残渣	
	種類	製紙スラッジ、コーヒー豆抽出粕、茶がら	
	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙参照	
	住所又は所在地	別紙参照	
	排出事業場の名称及び所在地	別紙参照	
搬入状況	搬入年月		搬入量
	令和5年 1月	汚泥 116Ton	動植物性残渣 0Ton
	令和5年 2月	汚泥 61Ton	動植物性残渣 0Ton
	令和5年 3月	汚泥 139Ton	動植物性残渣 0Ton
保管量	汚泥 15Ton		動植物性残渣 0Ton
再生品	種類	コンクリート構造物用目地板	
	性状	板状 木質分 28% 繊維分 37% アスファルト分 35%	
	製造量	3,000 Ton	
	取引又は出荷の状況	出荷 3,000 Ton 在庫 20 Ton	

(裏面)

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	なし
	種類	なし
	性状	なし
	発生量	なし
	処分方法	なし
	処分量	なし
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況	搬入協議書に記載事項のとおり	
参 考 事 項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項の全てを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

報告期間： 令和5年1月 ~ 令和5年3月

令和5年5月13日

藤本産業株式会社

番号	排出事業者の名称	排出事業者所在地(都道府県名)	廃棄物の種類	搬入月			単位(Ton)			
				令和5年1月	令和5年2月	令和5年3月	合計	累計	最大数量	残余数量
1	オークラ製紙株式会社	愛媛県	汚泥	0	0	0	0	0	840	840
2	丸幸製紙株式会社	愛媛県	汚泥	0	0	0	0	40	840	800
3	四国コカ・コーラボロックス株式会社	愛媛県	動植物性残さ	0	0	0	0	0	1,200	1,200
4	阿波製紙株式会社阿南工場	徳島県	汚泥	56	35	83	174	824	1,000	176
5	株式会社日誠産業	徳島県	汚泥	0	0	0	0	0	500	500
6	日本製紙パピリア株式会社高知工場	高知県	汚泥	53	20	56	129	470	1,500	1,030
7	伊野紙株式会社	高知県	汚泥	0	0	0	0	0	800	800
8	高知加工株式会社	高知県	汚泥	7	6	0	13	193	400	207